

地域活性化フィールドワークin会津

～わたしたちの“やってみたい”をかなえる地域づくり～

地域づくり活動のノウハウや経験談、リアルな悩みなど、身近な取組の現場見学やワークショップを通して学びます。

地域づくりを“もう一歩”進めるヒントや、想いを共有できる“仲間とのつながり”を探しに来てみませんか？



キビタン®福島県

開催
日時

11/17 月 10:30～
2025 15:30

場所

勝常公民館
(河沼郡湯川村大字勝常字代舞1762)

定員

30名程度
(職業、年齢等問いません。)



参加無料!
こんな方に
オススメです!

- 町内会活動などに取り組んでいる方
- 地域を今より楽しくしていきたい方
- 地域づくり活動に興味はあるけどハードルを感じている方
- 周辺地域で仲間やつながりをつくりたい方
- 他の地域の活動事例を学びたい方

プログラム

- 10:30～ 開会
- 10:40～ 地域づくりの取組紹介・見学
@湯川村交流施設かどや
- 12:00～ ランチ ★レストランレビのお弁当(1,100円)を手配します。
※お弁当代は当日集金します。
※昼食持参も可能ですので、参加申込みの際にお知らせください。
- 13:00～ レクチャー&ワークショップ
- 15:30頃 解散

お申し込みはこちら(締切11月12日(水))



講師 & 見学先 紹介



講師： 石井 大一郎 氏
国立大学法人宇都宮大学地域デザイン科学部教授

<プロフィール>

国立大学法人宇都宮大学地域デザイン科学部教授。コミュニティ政策学会関東研究支部支部長。慶應義塾大学政策・メディア研究科博士課程修了。博士（政策・メディア）。

建築設計事務所を経て、インド・中国を旅する。その後、中間支援NPOの理事兼事務局として15年間従事。2011年東日本大震災後は、岩手県大槌町、福島県二本松市などで復興支援事業に5年ほど関わる。2016年より現職。大学教員の傍ら、栃木県や福島県、神奈川県を中心に新しいまちづくり組織の立ち上げ支援や、地域交流拠点づくりなどに取り組んでいる。また、2022年より地域デザインセンター地域防災部長を務める。一級建築士。専門社会調査士。

<福島県との関わり>

- ・福島県阿武隈地域振興協議会事業
「あぶくまづくり塾」講師（令和4年度～）
- ・二本松市集落支援事業
「対話によるまちづくり講座」講師（令和6年度）等

見学先： 勝常区・湯川村交流施設かどや

<取組の経過>

- 2018年
- ・東北電力「まちづくり元気塾」ワークショップにて、今後の勝常区の方向性を見いだす話し合いを開催し、下記プロジェクトの計画を策定。
 - 1) 勝常寺の参道の景観をつくる「黒塀プロジェクト」。
 - 2) 昭和初期まで存在した一杯飲み屋「角屋」の復元、勝常寺を訪れる人々のおもてなしや村民が気兼ねなく集える空間作り「角屋プロジェクト」。
 - 3) 区民から「勝常念仏踊り奉納」で勝常寺へ豊作祈願をするが、無事に実りの秋を迎えられた御礼が無い。」との意見をもとに、11月に区を挙げて勝常寺への御礼報告をする「勝常収穫感謝祭」。
- 2019年
- ・勝常収穫感謝祭は2018年からコロナ禍を除き、毎年開催している。
 - ・プロジェクトを実施すべく新たに「勝常区活性化対策委員会」を発足。「福島県地域創生総合支援事業（サポート事業）」に採択（2019年度～2021年度）。
- 2022年3月
- ・参道景観「黒塀プロジェクト」および集える空間「角屋プロジェクト」の完成披露。
- 2022年4月～
- ・念願だった角屋も開所し、以来様々な人々との交流の場として村やプロジェクト賛同者の支援のもと運営拡充を進めている。



<勝常区活性化対策委員会 代表 兼子 光右 氏からひと言>

湯川村の更なる発展を夢見て、これまでプロジェクトに携わった方々との思いを基本に、角屋の運営拡充と角屋を含めた湯川村観光協会設立に向け、培ってきた経験を生かし、様々な主体と連携しながら実現すべく尽力していきたいと思っています。



案内人： 兼子 光右 氏
勝常区活性化対策委員会 代表